

## 消火栓の使い方

消火栓とは市内各所に設置してあり、初期消火に有効な手段です。

筑後市管内の消火栓は2種類あり、四角蓋と丸蓋があります。内部の構造は変わりませんが、開け方に違いがありますので注意してください。



四角蓋



丸蓋

### はじめに（必ず守っていただくこと）

- ①消火栓及び消火栓BOXを使用する際は、付近の交通状況に十分気をつけて下さい。
- ②消火栓を使用する際は、必ず2人以上で操作して下さい。
- ③消火栓ハンドル回し、放水を開始する際はゆっくりと開閉して下さい。  
(急な開閉は水道水の濁りの原因となります)
- ④消火栓の水は、火災や訓練以外の目的では使用しないで下さい。
- ⑤訓練で消火栓を使用する場合は、事前に消防署へ届出を行って下さい。

### 消火栓の使い方

消火栓の付近には消火栓ボックスがあり、20mホース（3～5本）、筒先、ハンドルが収納されています。（すべての消火栓に消火栓BOXが付随しているわけではありません）



消火栓ボックス



収容物

### 1、消火栓の蓋の開け方



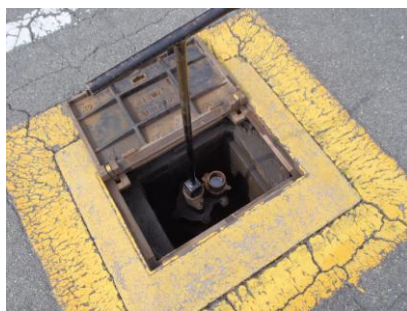
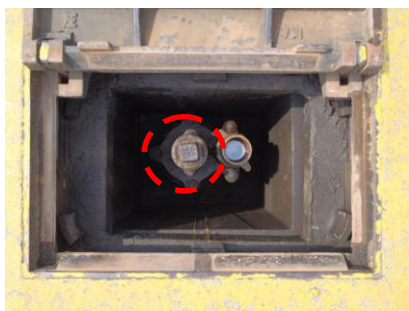
ハンドルを穴に差し込み開けます。

※消火栓の蓋は重いので、開閉時に指や足を挟まないよう十分気をつけてください。

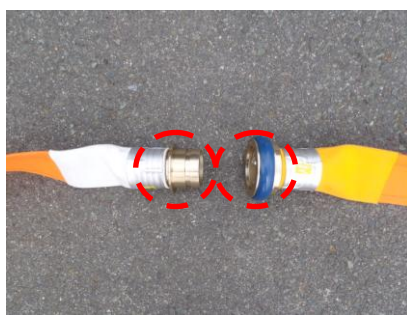


## 2、放水までの手順

①消火栓の蓋を開け消火栓ハンドルを差し込みます



②ホースを延ばし、結合します



ホースを延ばす際は、金具の一方（メス金具）を足で踏んで延ばして下さい。

※ホース結合後はしっかりと結合しているか引っ張って確認して下さい。

③筒先、消火栓への結合



※筒先、消火栓も結合後はしっかりと確認して下さい。

### 3、放水

- ・放水は1人ではできませんので必ず2人以上で行ってください。  
「放水始め」の合図でハンドルを左へゆっくり回し、全開にして下さい。  
(放水やめの場合は右に回す)



筒先先端部を回すことで、棒状や噴霧といった放水パターンを切り替えることが出来るものもあります。

※放水時には筒先側に強い水圧がかかりますので、放水が終了するまで絶対に手を放さないで下さい。